

いずみさの昔と今 第251回

「泉佐野の文化遺産を未来につなぐ」
寺社建造物と棟札と古文書

現在泉佐野市では、歴史文化基本構想のための把握調査を行っており、寺社建造物の調査も行っていきます。これらの調査成果については、12月1日(木)からレイクアルスタープラザ・カワサキ歴史館いずみさの「泉佐野の文化遺産」文化遺産を未来へつなぐ」と題し、展示をする予定です。

寺社建造物の調査を行う中で、その建造物の情報を得ることができるとして、「棟札(むなぶだ)」の調査を行います。棟札とは、建築の新築工事や再建工事の際に記念・記録として、板などに工事の由緒、年月日、工事に携わった職人、世話人などの名を書き記し、棟木・梁など建物内部の高所に打ち付けたものです。創建や再建工事のほかに、屋根の葺き替えといった修理工事の時にも作成され、建

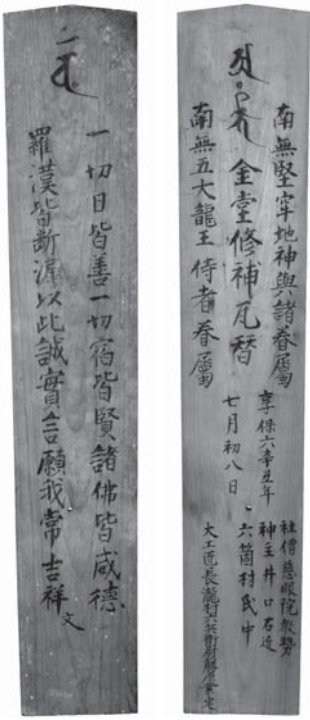
築年代やその建築工事の状況、その後のその建造物の修理状況などを知ることができるとして、貴重な資料のひとつなのです。市内でも、多くの棟札が寺社建造物の屋根裏に格納されており、それらによって、寺社の建造物の建築年やその修理の状況などが判明しました。

日根野にある慈眼院は、寛文5(1665)年に京都の仁和寺(にんなじ)から当地に縁のある九条政基(くじょうまさもと)の院号である慈眼院を寺名として与えられ、古くから隣にある日根神社の神宮寺(じんぐうじ)として、多宝塔、金堂をもつ由緒ある寺院です。多宝塔は国宝に、金堂は国の重要文化財として指定されています。慈眼院には、現在20枚の棟札が残されており、それらは、泉佐野市指定文化財となつて

います。それらをじっくり見ると慈眼院の建物の変遷がわかります。写真の棟札は、享保6(1721)年に慈眼院金堂の修理、屋根葺き替えの際の棟札です。この工事に携わった職人として、左下に「大工長瀧村六兵衛耐藤原業定」が記されています。

棟札の調査以外に、絵図も含んだ古文書調査によって、建造物の情報が判明する場合もあります。特に古文書調査では、寺社の由来やその規模、工事の内容などを記した史料が発見されることもあり、建造物の状況を知る上では、貴重な資料といえます。

「堂社棟札控帳(慈眼院所蔵)には、慶長19(1614)年から慶応3(1867)年までの、慈眼院に関連する寺社建造物の棟札の写しが39件分記載されています。記載されているのは主に屋根の葺き替えが中心ですが、現在ではその所在が判明しない棟札もあるため、建造物の修理状況を把握することができ、貴重な資料となっています。



▲慈眼院金堂の棟札 (右：表、左：裏)

レイクアルスタープラザ・カワサキ歴史館いずみさの
☎469-7140 Fax469-7141
休館日 月曜日、祝日(祝日が月曜日の場合はその翌日、日曜日の場合はその翌々日)
開館時間 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
入館料 無料

消費生活センターだより

見守りリー→

相談受付 午前9時～午後4時30分

相談はお早めにセンターへ!!

南海線「泉佐野」駅前 ☎469-2240

ネットカジノで儲かる？

【事例】約1年前、友人からいい話があると言われ話を聞いた。「自分のブログやサイトなどで、アフィリエイト(インターネットを利用した広告の一種)で広告し、自分が紹介した人がカジノで遊べば、その賭金のいくらかは報酬として入ってくる。人に紹介してその人が会員になればお金が入ってくる。もし、2年経っても利益が入会金の額まで届かなければ、その差額は返金される。2年経ったら全額補償される」と言われネットカジノに入会した。しかし、人を紹介したくなかったため、すぐにやめたいと伝えたら、「2年経ったら返金されるから」と言われそのままにしていた。最近自分で調べてみると、返金されるにはいろいろな条件があり、簡単に返金されないことが分かった。

【解説】 相談を受けた内容から、販売形態としては連鎖販売取引(マルチ)に当たると考えられます。契約時、申込は勧誘者のタブレット端末で登録し、契約書などの書面はもらっていませんでした。規約についても、説明すると5時間くらいかかるので簡単に話すとかわれ、ほとんど何も聞いていませんでした。アフィリエイトと言いつつ、人を紹介して加入させたらお金が儲かるという事でした。連鎖販売取引では契約をする前に、契約の内容を記した概要書面、契約時には契約書面を渡すことが義務付けられています。勧誘員は、「事業主体は外国の会社なので日本の法律は及ばない」と主張しますが、日本国内で勧誘、契約する場合は(特に取り決めがない場合)日本の法律が適用されます。しかし、実際には事業者の所在が分からない、電話の連絡先が無い、問い合わせのメールアドレスがあるだけで、「グリーンゴーフする」とメールを送っても返信がありません。日本国内でのカジノは刑法で禁止されているので、誘っても賭けても犯罪者になる可能性があります。何もしないでお金が儲かるということは絶対にありません。契約は、よく考えて、慎重にしましょう。